



国北整都住第68号

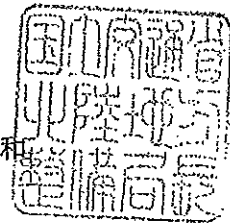
認定書

石川県金沢市西泉3丁目92番地
アムズ株式会社
代表取締役社長 谷口敏

さきに申請のあった型式の浄化槽については、浄化槽法第16条の規定に基づき、下記のとおり認定の更新を認める。

平成21年10月1日

国土交通省北陸地方整備局長
前川 秀和



記

浄化槽の名称	更新前の認定番号	更新後の認定番号
アムズ CXU - 12 型	4-04K-H-001	4-09K-H-001
アムズ CXU - 14 型	4-04K-H-001-1	4-09K-H-001-1
アムズ CXU - 15 型	4-04K-H-001-2	4-09K-H-001-2
アムズ CXU - 16 型	4-04K-H-001-3	4-09K-H-001-3
アムズ CXU - 18 型	4-04K-H-001-4	4-09K-H-001-4
アムズ CXU - 20 型	4-04K-H-001-5	4-09K-H-001-5
アムズ CXU - 21 型	4-04K-H-001-6	4-09K-H-001-6
アムズ CXU - 25 型	4-04K-H-001-7	4-09K-H-001-7
アムズ CXU - 28 型	4-04K-H-001-8	4-09K-H-001-8
アムズ CXU - 30 型	4-04K-H-001-9	4-09K-H-001-9

認 定 書

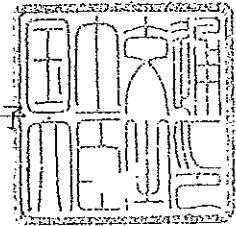
国住指第3284号

平成14年3月14日

アムズ株式会社

代表取締役社長 谷口 敏 様

国土交通大臣 林 寛 子



下記の構造方法又は建築材料については、建築基準法第68条の26第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第35条第1項の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

DW3N-8274

2. 認定をした構造方法又は建築材料の名称

担体流動方式アムズCXU型

3. 認定をした構造方法又は建築材料の内容

建築基準法の一部を改正する法律（平成10年法律第100号）による改正前の建築基準法の規定に基づき建設大臣が認めた次の認定のとおり

平成12年3月23日 建設省石住指発第13号

（注意）この認定書は、大切に保存しておいて下さい。

型式適合認定書

BCJ基型-JS 0106

平成13年 4月 2日

アムズ株式会社

代表取締役社長 谷口 敏 殿

財団法人 日本建築センター
理事長 立石 真



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令のうち同法施行令第136条の2の9に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Caf0a0140106

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類

合併処理浄化槽

3. 認定をした型式の内容

アムズ CXU-14型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

本認定に係る合併処理浄化槽について、平成14年5月31日までの間に建築基準法施行令第35条第1項の規定に基づく認定を受けなかった場合には、本認定はその効力を失うものとする。なお、浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は、大切に保管しておいて下さい。

型式適合認定書

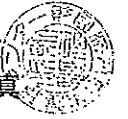
BCJ基型-JS 0107

平成13年 4月 2日

アムズ株式会社

代表取締役社長 谷口 敏 殿

財団法人 日本建築センター
理事長 立石 真



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令のうち同法施行令第136条の2の9に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Caf0a0180107

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類

合併処理浄化槽

3. 認定をした型式の内容

アムズ CXU-18型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

本認定に係る合併処理浄化槽について、平成14年5月31日までの間に建築基準法施行令第35条第1項の規定に基づく認定を受けなかった場合には、本認定はその効力を失うものとする。なお、浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は、大切に保管しておいて下さい。

型式適合認定書

BCJ基型-JS 0108

平成13年 4月 2日

アムズ株式会社

代表取締役社長 谷口 敏 殿

財団法人 日本建築センター

理事長 立石 真



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令のうち同法施行令第136条の2の9に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Caf0a0210108

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類

合併処理浄化槽

3. 認定をした型式の内容

アムズ CXU-21型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

本認定に係る合併処理浄化槽について、平成14年5月31日までの間に建築基準法施行令第35条第1項の規定に基づく認定を受けなかった場合には、本認定はその効力を失うものとする。なお、浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は、大切に保管しておいて下さい。

型式適合認定書

BCJ基型-JS 0109

平成13年 4月 2日

アムズ株式会社

代表取締役社長 谷口 敏 殿

財団法人 日本建築センター

理事長 立石 真



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令のうち同法施行令第136条の2の9に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Caf0a0250109

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類

合併処理浄化槽

3. 認定をした型式の内容

アムズ CXU-25型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

本認定に係る合併処理浄化槽について、平成14年5月31日までの間に建築基準法施行令第35条第1項の規定に基づく認定を受けなかった場合には、本認定はその効力を失うものとする。なお、浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は、大切に保管しておいて下さい。

型式適合認定書

BCJ基型-JS 0110

平成13年 4月 2日

アムズ株式会社

代表取締役社長 谷口 敏 殿

財団法人 日本建築センター

理事長 立石 真



下記の型式については、建築基準法第68条の10第1項（同法第88条第1項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法第1章から第3章までの規定又はこれに基づく命令のうち同法施行令第136条の2の9に掲げる一連の規定に適合するものであることを認める。

記

1. 認定番号

型01Caf0a0300110

2. 認定をした型式に係る建築物の部分又は工作物の部分の種類

合併処理浄化槽

3. 認定をした型式の内容

アムズ CXU-30型

詳細内容は、別添仕様書及び図面による。

4. 一連の規定に適合するための適用条件

本認定に係る合併処理浄化槽について、平成14年5月31日までの間に建築基準法施行令第35条第1項の規定に基づく認定を受けなかった場合には、本認定はその効力を失うものとする。なお、浄化槽法の規定に基づく適正な工事および適正な保守点検を実施すること。

(注意) この認定書は、大切に保管しておいて下さい。

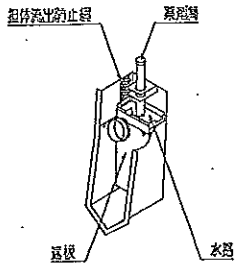
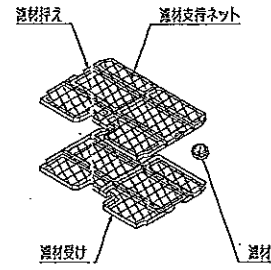
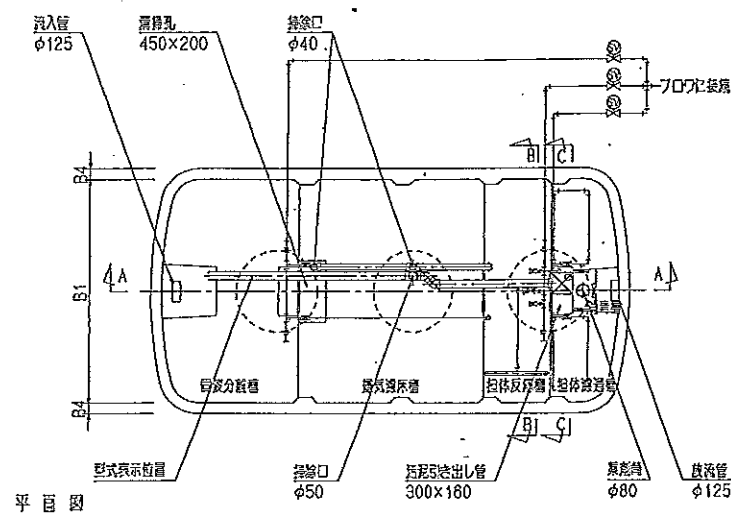
型式適合認定書別添仕様書及び図面

旧法第38条認定(平成12年改正前の昭和55年建設省告示第1292号第13)による担体流動・浮上濃過方式

(旧法第38条認定番号(認定年月日)「建設省石川第13号(平12年3月7日)」)

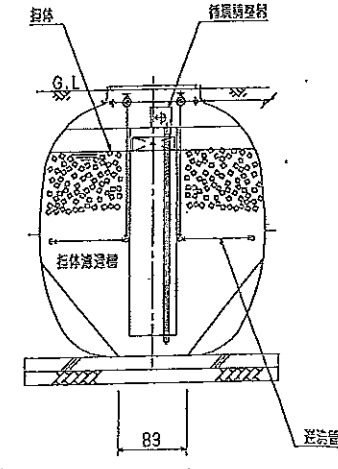
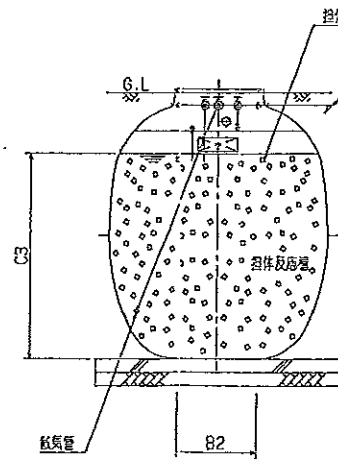
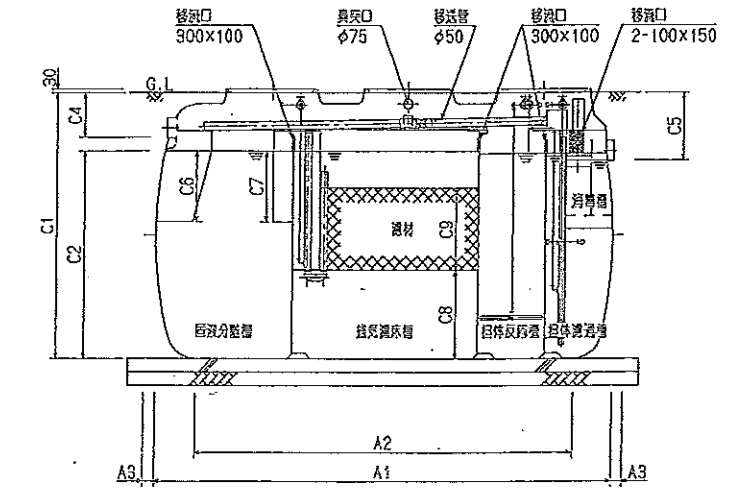
会社名	アムス株式会社 〒621-8043 石川県石川市STB9200番 電話1075)241-6181			
型式	アムスCXU -14型 -18型 -21型 -25型 -30型			
型式適合認定番号	E01Ca10a 0140108 0180107 0210108 0250109 0300110			
認定日	平成13年 4月 2日認定		試験水质 BOD2.0mg/l以下	

	14	18	21	25	30
標準対数人員	14	18	21	25	30
国産分置量	1.59	1.88	2.11	2.39	2.75
担体反戻量	2.40	2.79	3.11	3.55	4.10
担体濃過量	0.81	0.96	1.10	1.32	1.55
担体濃過率	0.76	0.76	0.78	1.07	1.07
担体濃過率	0.05	0.05	0.05	0.07	0.07
A1	2,760	3,110	3,410	2,970	3,320
A2	2,182	2,532	2,832	2,337	2,687
A3	80		100		
B1	1,850		1,950		
B2	610		662		
B3	500		500		
B4	80		100		
C1	1,950		2,350		
C2	1,520		1,820		
C3	1,500		1,800		
C4	330		430		
C5	500		600		
C6	520		620		
C7	520		620		
C8	650		700		
C9	600		700		



燃気濃過材の支持方法

消音槽立体図



A-A 断面図

B-B 断面図

C-C 断面図

材料	材質	FRP
材料	材厚	4.5~8.5
材料	材質	FRP
材料	材厚	4.0~8.0
材料	形状	球状骨格体
材料	材質	PP, PE, PVC
材料	目盛間隔	150
材料	形状	中空球体
材料	材質	PP, PE, PVC
材料	大きさ	φ10~20xL10~20
材料	材質	PVC
材料	長さ	394 394 454 384 454
材料	型式	ダイヤフラム式, 電磁ピストン式 ロータリー式, ルーツ式, スクロール式
材料	吐出量(L/分)	95~ 105~ 115~ 120~ 150~
材料	材質	PVC
材料	径	φ125
材料	材質	FRP, PP, 鋼板
材料	径	φ600x3

注)寸法の単位はmm, 容量の単位はm³とする。

特記事項
・系統、騒音、臭気、防臭対策は必要に応じて行う。
・投入、設置条件によりオプション種を組み合わせた。